

保護者様

川崎市立川中島小学校

校長 堀江 広志

川中島コミュニティ学校運営協議会会長 二本柳 直次郎

学校評価アンケート結果について

寒さ厳しい中にも、光に輝きを感じる季節となりました。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝いたします。さて、今年度も学校評価アンケートを7月と12月の2回実施させていただきました。今後も、アンケートの結果を真摯に受け止め、川中島コミュニティ学校運営協議会一同、益々の努力・改善を重ね「子どもが主役」の学校づくりに励んでまいります。今後ともご支援とご協力の程よろしくお願いいたします。

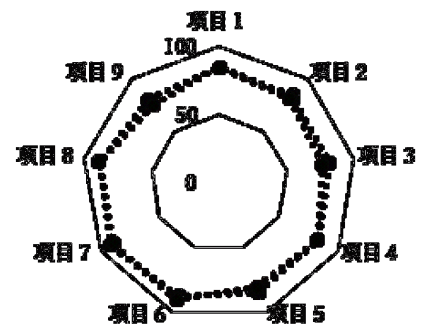
%は、⑤「とてもよい」・④「よい」の合計の値です。

児童アンケート () 内数字 (7月アンケート数値→12月アンケート数値)

- 項目1 学校は楽しいですか。(85%→85%)
- 項目2 学習や当番、委員会活動等で、自分の力を発揮していますか。(84%→81%)
- 項目3 学校の読み聞かせや読書の時間が好きですか。(82%→77%)
- 項目4 自分から進んで挨拶をしていますか。(83%→83%)
- 項目5 なかよし班で他学年の友達とも楽しく、充実した活動をしていますか。(85%→81%)
- 項目6 学校でも交通安全の学習をしていますが、歩いているとき自転車で乗っているとき交通ルールを守っていますか。(88%→91%)
- 項目7 進んで学校をきれいにしていますか。(91%→89%)
- 項目8 授業の中で「できた」「わかった」と思うことはありますか。(89%→89%)
- 項目9 川中島小学校では、先生のほかにコミュニティ委員や地域の人が学習や学校生活のサポートをしていることを知っていますか。(80%→75%)

児童アンケート結果

7月 12月

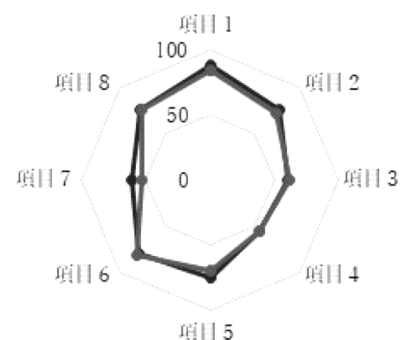


保護者アンケート

- 項目1 お子さんは、学校が楽しいと思っていますか。(88%→84%)
- 項目2 お子さんは、自信をもって学校生活を送っていると思いますか。(77%→73%)
- 項目3 お子さんは、学校の読み聞かせや読書の時間が好きだと思いますか。(61%→62%)
- 項目4 お子さんは、自分から進んで挨拶ができていると思いますか。(55%→55%)
- 項目5 お子さんは、他学年児童とも楽しく充実した活動をしていると思いますか。(74%→69%)
- 項目6 お子さんは、交通ルールを守っていますか。(79%→81%)
- 項目7 お子さんは、進んで学習に取り組んでいますか。(61%→53%)
- 項目8 川中島小学校はコミュニティスクール(「地域とともにある学校づくり」を推進する仕組み)です。コミュニティ委員や地域の人が学習や学校生活のサポートをしていることを知っていますか。(77%→76%)

保護者アンケート結果

7月 12月



項目1 (児童アンケート) 学校は楽しいですか。 (85%→85%)

(保護者アンケート) お子さんは、学校が楽しいと思っ
ていますか。(88%→84%)

自己評価 児童・保護者ともに良い評価が8割以上を占め、学校生活を楽しく過ごしていることが伺えます。今年度は、制限も緩和され、少しずつ学習活動や行事も元通りになってきました。今後も多くの児童が「学校が楽しい」と、居心地よく過ごせるように支援していきたいと思
います。

学校関係者評価 多くの児童が学校生活を楽しく過ごしているのが伺えます。特に低学年はハッピーフェスタなど、初めてのイベントや行事などを楽しんだことと思
います。ただ、②あまり楽しくない ①楽しくない と回答した児童もわずかながらいるので、それが0に近づくよう今後も先生方と協力していければと思
います。

項目2 (児童アンケート) 学習や当番、委員会活動等で、自分の力を発揮していますか。(84%→81%)

(保護者アンケート) お子さんは、自信をもって学校生活を送っていると思
いますか。(77%→73%)

自己評価 自分の力を発揮して、自信をもって学校生活を送っている児童が8割を占めていることが分かりました。学習活動や当番・委員会活動など様々な場面で、それぞれに活躍の場面があり成長していることを嬉しく思
います。今後も自信をもって活動の場を広げていくことができるように努めます。

学校関係者評価 コロナ禍での子どもたちの活動は制約があり、「密」になることを避ける必要がありました。今年度は、アフターコロナの時期にあたり、引き続き感染予防に重点を置きながらも、以前と同じような取り組みができるようになりました。しかしながら、結果から考察すると、その成果が表れているとは言えない面があると思
います。次年度は、子どもたちが年間を通して自主的に活動していることが実感できる取り組みを計画し、実行していくことが望まれます。また、それらの活動を保護者へより効果的に伝える方策にも努めてほしいと思
います。

項目3 (児童アンケート) 学校の読み聞かせや読書の時間が好きですか。(82%→77%)

(保護者アンケート) お子さんは、読み聞かせや読書の時間が好きだと思
いますか。(61%→62%)

自己評価 読書が好きという児童が約8割いる結果となりました。図書ボランティアさんによる定期的な読み聞かせや、辞書引き大会を今年度も行っていただいております。また、休み時間の図書室利用日がコロナ禍でこれまで曜日ごとに学年で分かれていましたが、いつでも利用ができるようになりました。デジタル機器の普及により、本への興味・関心が薄くなっている児童もいるかと思
います。学校では授業で活用したり本を読むこと
のよさや楽しさを伝えたり、引き続き読書推進に努めていきたいと思
っています。

学校関係者評価 「読み聞かせが楽しみ。」「読み聞かせのおかげで読んだことのない本の話が知れる。」など、読み聞かせが本に興味をもつきっかけになっている気がします。読書週間のときには、図書委員(5・6年生)が作ったスタンプカードが用意されていたので、特に低学年はスタンプを集めたいという気持ちもあり、いつも以上に本を借りていました。図書室での本の貸し出しは、借りた物は返すということを習慣付けることにも繋がる良い取り組みだと思
います。これからも、子どもたちが本に興味をもつ活動の継続をお願いいたします。

項目4 (児童アンケート) 自分から進んで挨拶をしていますか。 (83%→83%)

(保護者アンケート) お子さんは、自分から進んで挨拶ができていると思いますか。 (55%→55%)

自己評価 約8割の児童が、自分から進んで挨拶をしていると実感している結果となりました。学校では、月の生活目標として設定し、クラスでめあてを話し合っ挨拶に取り組んだり、朝の「あいさつ運動」に取り組んだりして、挨拶への意識を高めようとしています。今後も引き続き、挨拶をすることのよさを伝え、子どもたちの手本になるように大人から進んで挨拶をしていきたいと思ひます。

学校関係者評価 コロナが明け、ほとんどの児童がマスクを着用せずに登校しています。そのため、挨拶の声は以前より大きく聞こえ表情も捉えられ、多くの児童が自分から進んで挨拶ができていると思ひます。しかし、保護者と児童の結果の差が大きいことから、学校内だけでなく保護者からも進んで挨拶することが良いのではないかとと思ひます。

項目5 (児童アンケート) なかよし班で他学年の友達とも楽しく、充実した活動をしていますか。

(85%→81%)

(保護者アンケート) お子さんは、他学年児童とも楽しく充実した活動をしていると思ひますか。

(74%→69%)

自己評価 なかよし班では、6年生が中心となり、1～6年生までの様々な学年が組み合わさって活動しています。今年度は校庭でのなかよし班遊びや青空給食も実施しました。その活動を通して、休み時間などに他学年との関わりが増えているように感じます。また、高学年は遊びを計画しグループを引っ張っていくリーダー性を、低学年は高学年のアイデアなどを学んでいるように感じます。いろいろな学年と触れ合うことが成長するよい機会となっています。

学校関係者評価 児童の12月アンケートでは、「なかよし班が楽しい。」「もっと交流したい。」という意見が7月より増えました。また保護者からは「他学年同士が助け合っている。」「高学年が良い手本になっている。」と交流のよさを認める記述が増えました。数年ぶりに再開した活動もある中で、成果を挙げられた先生方の指導に感謝したいと思ひます。

項目6 (児童アンケート) 学校でも交通安全の学習をしていますか、歩いているとき自転車に乗っているときに交通ルールを守っていますか。 (88%→91%)

(保護者アンケート) お子さんは、交通ルールを守っていますか。 (79%→81%)

自己評価 朝の会や帰りの会などの学級指導や長期休業前の指導を通して、子どもたちが安全に生活できるような話をしたり、時には学級会などにおいて全員で話し合ったりしています。また、自分自身の身を守る方法を学ぶ場として、1～3年生は毎年交通安全教室を開催しています。交通安全に関しては、常日頃の声かけが大切になってきます。引き続き、学校でも交通安全の呼びかけや指導を行うとともに、登下校時には見守り活動の方々にもご協力いただきながら事故防止に努めてまいります。

学校関係者評価 交通安全週間のときには、普段の登下校見守り以上に多くの地域近隣町内会の方々が通学路や横断歩道に立ち、沢山の目で見守り活動を実施しています。そのため登下校時は交通ルールを守れている子が多いですが、放課後、休日などに信号機のない横断歩道や十字路での歩行、自転車の乗り方など普段からご家庭でも、もう一度お子さまと確認し安全な毎日を送っていただきたいと思ひます。

項目7 (児童アンケート) 進んで学校をきれいにしていますか。(91%→89%)

自己評価 8割以上の子どもたちが学校をきれいに保とうとしている思いを抱えていることが分かりました。学校では、子どもたちが自ら進んで教室や廊下を掃除しようと取り組んでいる姿が見られます。「校内にゴミが全然落ちていない」という声がある一方で、「学校がもっときれいになったらいいのに」や「もう少し階段や廊下をきれいにしたい」という声もありました。普段から自分の身の回りの環境を進んで整えることを意識できるようにしていきたいと思えます。

学校関係者評価 掃除や整理整頓は毎日のことなので気持ちを保つのは難しいですが、高学年でも前向きな回答で、ほぼ9割を占めていることは素晴らしいと思えます。学校と家庭での継続的なご指導の賜物です。残り1割の子どもたちも巻き込んで、ぜひ10割を目指していただければ幸いです。

項目8 (児童アンケート) 授業の中で「できた」「わかった」と思うことはありますか。(89%→89%)

項目7 (保護者アンケート) お子さんは進んで学習に取り組んでいますか。(61%→53%)

自己評価 後期では、前期で身に付けた学習をもとに更に発展的な学習へと取り組んでいます。9割近い児童が授業の中で「できた」「わかった」と思うことができているのは、前期に培った力を後期で生かし、学習に達成感を感じているからだと思います。そのような姿を学校のみならず、家庭でも進んで学習に取り組むことができるように、子どもの実態を明確に把握していきたいと思えます。

学校関係者評価 後期になり学習が難しくなるからか、毎年、12月の結果は7月より下がる傾向にあります。今年度は変わらないという結果になりました。先生方の学習の工夫などにより、子どもたちが興味を持ち学習に取り組めた結果だと思えます。これからも、GIGA端末の積極的な利用など、子どもたちが興味を持ち学習に取り組める工夫をお願いいたします。児童の結果が高い一方で保護者の結果は低く、家では宿題以外の学習をしていない子が多くいるのではないかと推測出来ます。しかし、子どもたちは学校ではしっかりと学習に取り組んでいます。たまにノートに目を通すなどし、学校での頑張りを確認し褒めてあげてください。

項目9 (児童アンケート) 川中島小学校では先生のほかに地域の人が学習や学校生活のサポートをしていることを知っていますか。(80%→75%)

項目8 (保護者アンケート) 川中島小学校はコミュニティスクールです。コミュニティ委員や地域の人が学習や学校生活のサポートをしていることを知っていますか。(77%→76%)

自己評価 今年度も、各学年が様々な場面で地域の方々からサポートを受けながら、豊かに学びを進めています。校内でのコミュニケーションがきっかけとなり、町の中での地域の方々とのかかわりの基盤となっています。今回のアンケートでは、多くの児童が地域の方々との繋がりを感しながら生活していることはうかがえますが、その様子が保護者の方々に伝わりづらいことも分かります。ただ、保護者アンケートの数値が昨年度よりも上がっていることから、だんだんと周知されてきていることも感じています。引き続き、学年だよりなどで、地域の方々との豊かな交流を保護者の皆さんにお伝えしていきたいと思えます。

学校関係者評価 コロナもおさまりつつある中、これまでの日常に戻りつつあり様々な行事がおこなえるようになっていく中で学校生活のサポートをすることができ、多くの方々にも周知していただけていることを強く感じております。今後も支援活動を通じてサポートができるよう協力させていただきたいと思えます。